

50

極秘

昭和二十年五月十一日

戦時日記

WAR DIARY
1-31 MAY 1945
PORT ARTHUR AREA

旅順方面特別根據地警備隊
海軍部海上警備隊 辦事處
警備船海王、海鳳、海龍、海瑞、海光

GUARD SHIPS: WDC # 160637-1

KAIŌ
KAIHŌ
KAIRYŪ
KAIZUI
KAIKŌ

1/2

WDC # 160637-1 0524

2

KAIŌ

昭和二十年五月一日
昭和二十年五月三十一日

警備船海王

二 人員現狀
三 令達報告
四 作戰經過概要
五 機開係報告

0525

三 令達報告 (通報)

日時發元	日時彙	令達事項	種別
五二二四	五二二四	二日朝大連入港積荷ノ手配ヲ元ノ積荷ニ。也路載可能)	無線
海王船長	大連船長		
五三三〇	五三三〇	海王只今入港異状ナシ	手遣信號
海王船長	司令官		
五三三六	五三三六	海王陸用爆庫ニ。個拾載ニ一日。六。積荷發持岸航路ヲ探リ。七日。一。二。〇。積海着ノ予定ニ付護衛ノコト取計レ度	無線
司令官	海王船長		
五三九〇	五三九〇	明二十九日。六。〇。鎮海入港ノ予定	
海王船長	司令官		
五三九八	五三九八	鎮海入港異状ナシ	
海王船長	司令官		
四	一總航走時間	一四四時二十五分	
一使用燃料	一總航走距離	一一六九	理
參考		一三三	順

二 作戰經過概要

所	在	時間	天候	風向	風速	視界	任務	經過概要	記事
北緯	三三度五分	八時前	晴	北	四五	五	一般	單需物資輸送並哨戒警備	
東經	一三三度五分	五時後	晴	南	一三	一	特別	一石	
北緯	三三度五分		晴	北	一三			單需物資搭載	
東經	一三三度五分		晴	南	一三			單需物資搭載	
北緯	三三度五分		晴	北	一三			單需物資搭載	
東經	一三三度五分		晴	南	一三			單需物資搭載	

手一	手一	手一	手一	手一	手一	手一	手一
北半 九一東晴	北晴 七二東	南晴 七〇西	南晴 六九東	南半 七四東晴	北晴 七五東	北晴 七三西	北晴 七二西
一東晴	一北晴	一南晴	一南晴	一南半晴	一北晴	一北晴	一北晴
八二西	八三西	八四東	八五東	八六東晴	八七東	八八西	八九西

手一	手一	手一	手一	手一	手一	手一	手一
北晴 七〇西	北晴 七二東	半晴 七三東	北晴 七四東	北晴 七五西	南晴 七六西	北晴 七七西	北晴 七八西
一南晴	一北晴	一南半晴	一南晴	一北晴	一北晴	一北晴	一北晴
八四西	八五東	八六東	八七東	八八西	八九西	九〇西	九一西

旅順方面特別根據地隊協力部隊

旅順方面特別根據地隊協力部隊

一 午前 大砲 小銃 手入	一 午前 砲 戰 教練	一 午前 右 場 藥 留 素 手入	一 午前 右 藥 留 素 手入	一 午前 通 船 手入	一 午前 甲 板 砂 摺	一 午前 武 器 手入	待 機	一 午前 甲 板 洗 方	一 午前 船 內 大 掃 除	一 午前 甲 板 砂 摺	一 午前 短 艇 手入
---------------------------	-------------------------	--	-----------------------------------	-------------------------	-----------------------------	-------------------------	--------	-----------------------------	----------------------------------	-----------------------------	-------------------------

一 午前 機 關 銃 彈 地 炸 藥	一 午前 右 同	一 午前 船 體 兵 器 機 關 手入	一 午前 銃 器 手入	一 午前 船 體 兵 器 機 關 手入	軍 需 物 資 卸 方	待 機	軍 需 物 資 卸 方	一 軍 需 物 資 輸 送 頭 六	一 軍 需 物 資 卸 方	一 軍 需 物 資 輸 送 頭 六	一 軍 需 物 資 輸 送 頭 六
--	-------------------	---	-------------------------	---	----------------------------	--------	----------------------------	---	---------------------------------	---	---

永	三九	二八	二七	二六	二五
	海鎮	北緯 東經 高九分	北緯 東經 高九分	北緯 東經 高九分	北緯 東經 高九分
一南 七五西	一南 七四二東	一南 七五二東	一北 六二四西	一南 七四二西	一南 七三二西
二南 八二西	二南 八四東	一南 七四西	一北 八四西	一南 六七一西	一南 七四二西
隊部力協隊地據根別持面方順旅					
右	軍需物資卸方	右	右	右	軍需物資輸送哨式警備
同	鎮海入港	同	同	同	荷衣島使泊 自。八。四。六 至。一。八。四。八

永	三九	二八	二七	二六	二五
	海鎮	北緯 東經 高九分	北緯 東經 高九分	北緯 東經 高九分	北緯 東經 高九分
一南 九〇西	一南 七二二東	一南 七二二東	一北 六二四西	一南 七四二西	一南 七三二西
二南 八四西	二南 八四東	一南 七四西	一北 八四西	一南 六七一西	一南 七四二西
隊部力協隊地據根別持面方順旅					
右	軍需物資輸送哨式	右	右	右	軍需物資輸送哨式
同	旅順出港	同	同	同	旅順出港

三
海鎮
南
東
北
西
軍需物資印

0529

備考	最近去來年月日	平均吃水	總航程	煙艇時數	強速以上	原速	投錨月日	發着地名	拔錨月日	位務	昭和三十二年五月四日
	昭和三十二年五月八日	四〇五	三二	五一一五	/	八	五月四日	發着旅順	五月四日	軍需物資輸送	

補給水量	行動用燃料			行動用燃料			石炭	重油
	古綿布	糸屑	外部磁油	内部磁油	石炭	重油		
七	計	計	計	計	計	計	計	計
	三六	三六	三五	三五	五	五	五	五

備考	最近去來年月日	平均吃水	總航程	運轉時數	強速以上	原速	投錨月日	發着地名	拔錨月日	任務	昭和三十二年五月二日
	昭和三十二年五月八日	四〇五	三〇〇	三七一〇五	/	八	五月二日	發着旅順	五月一日	軍需物資輸送	

補給水量	行動用燃料			行動用燃料			石炭	重油
	古綿布	糸屑	外部磁油	内部磁油	石炭	重油		
七	計	計	計	計	計	計	計	
四一	五〇	一三	一五	一五	三〇	三〇	三〇	

五月分諸機械使用時數並燃料及消耗品消費量

機名	時數		燃料		消耗品	
	總計	航行	石炭	重油	古綿布	糸
發電機	一號	一號	四七五〇	一〇七	一〇	五五
揚貨機	一號	一號	五六一〇	四〇	一〇	五五
復水機	一號	一號	一七五〇	四六六	〇	三〇
壓搾機	一號	一號	〇	〇	〇	〇
舵取機	一號	一號	〇	〇	〇	〇
揚錨機	一號	一號	〇	〇	〇	〇
航外機	一號	一號	〇	〇	〇	〇
航行日數	一一	一四	一三八	一六	一六	一六

備考	最近去渠年月日	平均吃水米	總航程	運航時數	強速以上	原速	按錨月日	發着地名	任務	行動用燃料		行動用消耗品	
										石炭	重油	古綿布	糸
	昭和二十年五月十八日	四〇〇	七六〇	一一二一九	〇	八	五月二十九日	青森 津海	夏物運送	〇	〇	〇	〇

系 層	布綿古		油部外		油部内		清 水	石 油	揮 發 油	石 炭	重 油	E 附
	乙	甲	白 絞	一 號	二 號	一 號						
5		12		2		15	3	8	8	7		5
3		1		3		1	1			1		5
2		1					18			0.5		6
		1					17			0.6		7
							13			0.2		8
							18			0.3		9
				2			2		8	12		10
				13			20	5		1.1		11
2		17					10	5		0.1		12
2		21					1			0.2		13
		1					1.4		9	0.3		14
							1.3			0.4		15
							1			0.5		16
							1			0.5		17
							1.4			1.1		18
				5			2.1			1.5		19
				3	9	3	1.5			1.2		20
				4.7		2	2.7	5		1		21
7		1		6			4	7	6	1		30
6		1		7		25	3	7	18	13		31

船 外 機	揚 錨 機	舵 取 機	圧 搾 機	復 木 機	機貨場		機電發		主 汽 錐	主 機 機	機 名 日 附	
					二 號	一 號	二 號	一 號				
2	30				9	3	10		18	24	30	3
					7					24		5
										24		6
									10	15		7
												8
												9
2										24		10
										15		11
												12
												13
2									10			14
1												15
												16
										15		17
										24		18
										24		19
							8	10		24		20
								11		24		21
2										24		30
3							12	13		24		31

五月待機中諸機械運轉時並燃料及消耗品消費量

機 關 改 造 修 理 新 設		情 況	原 因	處 置
工事内容 訓令 通達 番号 昭和二十年五月十一日 海警備機修第51号依り 定修修理施行 昭和二十年五月十一日 海警備機修第51号依り 昭和二十年五月十一日 海警備機修第51号依り 修理施行	着手年月日 昭和二十年五月十日 竣工年月日 昭和二十年五月十日 工事施行至り経緯	五月十一日 正管漏洩を認む 五月十一日 漏洩を認めず 漏洩を認めず	永年使用の結果 腐蝕ノ為	鎮海軍本部旅務分三場 修理依り託管施行 旅務分三場修理依り 落接施行

0533

積 卸	積 込		機 關 附 屬 物 積 込 精 卸
		件 名 員 数	
		数 量	
		記 事	

0534

<p>司令部 二五 一八〇〇</p>	<p>司令部 西一四〇〇 一五〇八〇〇</p>	<p>司令部 一七〇〇</p>
<p>旅根部隊 二五 一八〇〇</p>	<p>旅根部隊</p>	<p>海鳳船長 一七〇〇</p>
<p>信電令作第ニ七號 一四日〇六〇〇海洋島東方三三哩一〇〇〇 南東ハ〇運附近ニ於テ小型船舶敵潛 砲撃ヲ受ケタル報アリ 二航空部隊ハ水偵ヲ以テ準備出來次第發 進索敵攻撃スベシ 三爾余ハ各部隊ハ警戒ヲ嚴ニスベシ</p>	<p>信電令作第ニ五號 一 大星凡報ニ依リハ〇九〇〇北緯三七度三分 東經一四度三分ニ於テ雷撃サレ被害ナシ 二 青根部隊ハ敵潛攻撃中 三 航空部隊ハ水偵ニ機ヲ以テ準備出來次第 發進索敵攻撃スベシ 四 爾余ハ各部隊ハ現既備 儘警戒ヲ嚴ニスベシ</p>	<p>海鳳海龍一七〇〇ハ港裏伏ナシ</p>
<p>電話</p>	<p>書類</p>	<p>電話</p>

0537

海鳳船長 <small>二九一六〇</small>	司令官 <small>二八一五</small>	司令官 <small>二六一五</small>	司令部 <small>二六〇七三〇</small>
司令部 <small>二九一六一〇</small>	東海鳳海龍 <small>二八一五</small>	東海鳳海龍 <small>二六一五</small>	旅根部隊 <small>二六〇八〇</small>
海鳳海龍 <small>二六〇〇</small> 入港異火ナシ	機密第 二八一五番電 敵情ヲ得サレ販投セヨ	機密第 二六一五番電 一海洋島ニ度ニ運敵潜水艦探知攻撃 効果不明針路概不南一八〇七	信電令作第 二八號 一三日〇七三〇樟子島附近ニ敵潜水艦アリ 二航空部隊ハ偵全機ヲ以テ直ニ發進索 敵攻撃スヘシ 三海鳳海龍一曳公至急出港敵潛掃湯 四爾余ノ各部隊ハ警戒ヲ嚴スヘシ
電話	電信	電信	書類

0538

四作戦經過概要

(土) 五日	(金) 四日	(木) 三日	(水) 二日	(火) 一日	曜日
順				旅	在所 (午正)
				東經 二二度二六分 北緯 三九度二分	
快 一北 六二六晴	快 北 五〇三西晴	快 一北 六三三晴	南晴 一南 六〇三西	北晴 一北 七一五西	午前十時 視 天氣 候 風 象
快 一北 六二六西晴	快 北 七四三西晴	半 北 七二八晴	南晴 一南 七二五西	北晴 一北 七二五西	午後六時 界 溫 向
隊部力協隊地據根別特順旅					一般任務
					任務別特
					重要任務
					主要訓練教育作業
					記事
一船内大掃除 二防火部署教練	一上甲板金物手入 二船砲操法	一船体機關整備 二各部倉庫整理	訪日宣詔記念式典舉行	一対潜射空見張放練 二爆雷放練	

0539

十日 (金)	十日 (木)	九日 (水)	八日 (火)	七日 (月)	六日 (日)
順 旅					
一 東晴 六 一 〇	快 晴 六 二 三 北	一 北晴 六 三 二	半 東晴 六 五 五	半 東晴 二 八 四	北 雨 四 〇 六 西
一 東晴 六 三 六	快 晴 七 六 三 西	一 北晴 六 四 二	半 東晴 七 六 〇	半 東晴 二 八 五	北 曇 五 一 三 西
隊 部 力 協 隊 地 據 根 別 特 順 旅					
二 武器手入 一 上甲板金物手入	一 船体機關整備 三 備品整理検査	二 船長訓話 一 内外舷一部塗裝	一 大砲手入 二 上甲板金物手入	一 各部倉庫手入 二 大砲覆補修	一 船内保存整備 二 手旗教練

0540

十七日 (木)	十六日 (水)	十五日 (火)	十四日 (月)	十三日 (日)	十二日 (土)
順			旅		
六八北晴	六三北晴 伏	六八北晴	六一西晴 伏	四九東晴 半	三八東晴 南
七〇北晴	七五北晴 伏	七二北晴 伏	七四西晴 伏	六八東晴 半	五八東晴 南
隊部力 協 隊地壕根別特順旅					
二 短艇通船手入 一 居住室清掃	二 内外舷真水拭方 一 上甲板砂摺	一 船体機關整備	二 航海具張術教養月 三 大砲中込帆布補修	一 船内保存整備	二 防火部署教練 一 船内大掃除

0541

(水) 二十三日	(火) 二十四日	(月) 二十五日	(日) 二十六日	(土) 二十七日	(金) 二十八日
順			旅		
一 西晴 八六五	一 南半 三 西晴	一 南晴 六 三 東	一 東晴 五 二 三	一 東晴 六 四 三	一 南晴 八 四 五 東
一 西晴 七 八 六	一 南半 五 七 三 西晴	一 南晴 六 四 四 東	一 北晴 七 五 三	一 東晴 七 五 四	一 南晴 九 七 四 東
隊部力協 隊地據根別特順旅					
一 武器手入 二 船内一部塗装	一 船内一部錆落塗装 二 船砲操法	一 後部居住室清掃 二 上甲板金物手入	一 船内保存整備	一 船内大掃除 二 上甲板砂屑及臭灰 三 部署教練	一 後部居住室一部錆落 二 旗教練

0542

三十八日 (月)	三十七日 (日)	三十六日 (土)	三十五日 (金)	三十四日 (木)
東經 二三度九分 北緯 三九度九分 三〇秒	東經 二三度四三分 北緯 三八度三十分 三〇秒	東經 二三度四分 北緯 三八度五分 三〇秒	順 旅	
西晴 一五 六	南晴 一四 七	南晴 一四 七	南快 一三 七	快 二四 九
北晴 二五 八	北晴 二四 七	北晴 二四 七	南快 一三 七	快 二四 九
隊部力協隊地様根別特面方順旅				
撃 攻 潜 敵				
〇元三〇出撃 信電令作 第二八號 依敵潜 掃蕩				
一 刻潜封空見張	一 封潜封空見張 二 爆雷教練	一 砲戰放練 二 封潜見張	一 食器室及便所手入 二 甲板要具製作	一 士官室清掃 二 機關整備

0543

三十日 (木)	三十日 (水)	二十九日 (火)
順	旅	東經 三三度三分 北緯 三八度四一分
南晴 七〇	西晴 八三	西晴 六五
南晴 七三	西晴 七三	北晴 八二 西
旅順方面特別根據地隊協助部隊		
		敵潛攻要
		敵潛攻要 旅順吸放
一 建國忠靈廟春 季例祭	一 上甲板砂碇 二 内外舷手入	一 砲戰放練 二 見張放練

参考

一 總航走時間 六七時一〇分

二 總航走哩數 五七二哩

0544

備考 清水並ニ石炭ハ平常用トシテ受拂ス	最近出渠年月日	平均吃水		總航程	運轉時數	運轉時數	強速以上節	原速	投錨月日	發着地名	拔錨月日	任務	昭和二十年五月一日	
	昭和十九年一月十四日	一五米		一〇〇哩	一〇一〇			十一節	五月一日	大正象島一旅順	五月一日	敵潜掃蕩		
	補給水量	古綿布		糸屑	外部礦油			内部礦油		石炭		重油		
	吨	吨	吨	計	白絞	二號	一號	計	三號	一號	點火用	運轉用	點火用	運轉用
											七	七	七	七
														六〇〇

0545

備考 清水並石炭ハ平常用トシテ受拂ス	最近出渠年月日	昭和十八年一月二十四日	平均吃水米	一五米	總航程哩	四七二哩	運轉時數時分	五八一〇〇	運轉時數時分		強速以上節	十一節	原速	十一節	投錨月日	五月二十九日	發着地名	旅順—旅順	任務	敵潛掃蕩	拔錨月日	五月二十六日	昭和三十二年	自五月二十六日 至五月二十九日 四日間
	品 耗 消 用 動 行												料 燃 用 動 行											
	補給水量	占綿布	糸屑	外部礦油 (五)			内部礦油 (五)			石炭	重油													
	貳	貳	貳	計	白絞	二號	一號	計	二號	一號	炭火用	運轉用	炭火用	運轉用										
											七	七	七	七										
				八〇		二	三		二	〇														
		三	六				五	七		〇	〇													
														二										
														六										
														八										

0546

系 屑 艇	布綿占		油破部外		油破部内		石 油 立	清 水 屯	揮 發 油 立	石 炭 屯	重 油 屯	船 外 機	日 附
	乙 艇	甲 艇	一 號 立	二 號 立	一 號 立	二 號 立							
								0.500		0.200			2
								0.500		0.200			3
1								0.300		0.100			4
							3	0.500		0.100			5
								0.300		0.100			6
1								0.300		0.100			7
					20			2	0.500	0.080			8
				1				4	0.600	0.080			9
1								1	0.500	0.080			10
									0.500	0.080			11
									0.600	0.080			12
1									0.600	0.050			13
									0.500	0.050			14
									0.400	0.050			15
1				1			3	0.400		0.050			16
								4	0.300	0.050	9		17
									0.500	0.050			18
1								1	0.500	0.030			19
									0.300	0.030			20
									0.500	0.030			21
1									0.700	0.020			22
									1.500	0.020			23
							3	0.400		0.020			24
1									0.400	0.020			25
								5	0.400	0.020			30
1									0.400	0.020			31

場 錨 機	舵 取 機	壓 榨 機	復 水 器	機 貨 場		機 電 發		主 汽 罐	機 艇 機	機 主 艇 機	機 械 名	日 附
				一 號	二 號	一 號	二 號					
												2
												3
												4
												5
												6
												7
												8
								4-00	0-40	0-40		9
												10
												11
												12
												13
												14
												15
								0-40	1-00	1-00		16
												17
												18
												19
												20
												21
												22
												23
												24
												25
												30
												31

五月待機中諸機械運轉時數燃料消耗品消耗高

3
20

KAIRYU

警備艦海龍

自 昭和二十年五月一日
至 昭和二十年五月三十日

- 一 人員負傷現狀
- 二 命令達報告
- 三 作戦経過概要
- 四 機関々係報告
- 五

0549

二人負、現狀不幹部官氏名

職名	主任	務官等氏名	名	摘要
海龍艇長	全	般警佐	長谷川正	
副長	一般及航海	警督	柴田維雄	
機関長	機関全般		木原教雄	
掌帆長	爆雷甲板一般		樋ヶ武夫	
掌機長	機関長補佐		松本廣	
種別	甲板部	機関部	備人	計
負数	一三	七	五	四
	日系	滿系	日系	滿系
	一	三	一	三
	〇			

職負人数

0550

三 令達報告

<p>司令官</p>	<p>海軍艦長</p>	<p>發令時刻</p>	<p>五二五〇七五〇</p>	<p>司令官</p>	<p>海軍艦長</p>	<p>信電令作第ニ七〇 二〇日〇六の海洋島東才三運付近 一〇〇〇南東入の運付近於テ小型船舶 敵潛艇等ヲ受テ多報 三航空各部隊ヲ收テ威ヲ振スベシ</p>	<p>信電令作第ニ五五 大星丸報ニ依テ〇九〇〇北緯三七 〇三東經二三四五ヲ雷撃ヤ被テ 三青根部隊敵潛艇攻撃中 三航空各部隊ヲ復テ機ヲ以テ準備中 三航空各部隊ヲ收テ威ヲ振スベシ</p>	<p>令達報告事項</p>	<p>書</p>	<p>書</p>	<p>電話</p>	<p>種別</p>
------------	-------------	-------------	----------------	------------	-------------	---	---	---------------	----------	----------	-----------	-----------

0551

五二九一六〇〇 海軍艦長	五二八二二一五 司令官	五二六二二〇五 司令官	五二六〇七二〇 司令官
五二九一六〇〇 司令官	五二八二二二〇 海軍艦長	五二六二二一〇 海軍艦長	五二六〇八〇〇 海軍艦長
一六〇〇入港異状	機務部第一二二五番 敵情得た投	機務部第一二二〇五番 海軍第二〇〇二五番 機務部第一二二〇七番 機務部第一二二〇七番	信電分科第一二二番 二六〇七三〇樟子島附近敵潜水艦 二航空部隊の偵察機を以て追跡 攻撃す 三海軍第二〇〇二五番 四予備部隊の機務部
電	電信	電信	書 画

0552

(五)日 (六)	(五)土 (五)	(五)金 (四)	(五)木 (三)	(五)水 (二)	(五)火 (一)	(月)日 (曜)
順						所在
南	北	北	北	南	北	午前
晴	晴	晴	晴	晴	晴	時
三	二	一	四	一	八	午後
九	〇	〇	〇	六	〇	時
九	九	九	九	九	九	天候
南	北	北	北	南	北	風速
晴	晴	晴	晴	晴	晴	気温
四	一	一	二	五	六	湿度
七	八	七	六	〇	一	視界
九	九	九	九	九	九	向
隊部力協隊地據根別特面方順旅						任一般
						務
						任特別
						務
						任重要
						務
待	一托送品受取	一砲戰教練	一銃器手入	一爆雷教練	待	主
機	一船内大掃除			一爆雷投射教手入	機	要
						訓
						練
						業
						記
						事

作戰經過概要

0553

(五)月	(五)日	(土)	(五)金	(五)木	(五)水	(五)火	(五)月
順							旅
東	西	東	東	北	南	南	南
○九七	○三	八九七	三九七	二〇三	四二五	一九	二〇三
南	南	東	東	南	東	南	北
○八九	五五六	六六八	〇八	二八	四七	六五	一九九
隊部力協隊地據根別特面方順旅							
一砲戰教練	一爆雷戰教練	待機	一船内大掃除	一銃部錆落作業	一爆雷戰教練	一帆布補修	一外舷手入
一砲戰教練	一砲戰教練		一甲板砂摺	一爆雷装置手入	一砲橋甲板手入	一内舷真表拭	一銃番手入

0554

水 五二三	火 五二二	月 五二一	日 五二〇	土 五一九	金 五一八	木 五一七	水 五一六	火 五一五
----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

順

旅

西 一 入	晴 二 九	北 東 〇 三	曇 五 二	南 東 二 六	晴 西 三 九	南 東 五 一	曇 八 一	南 一 一	半 晴 一 九	北 〇 二	曇 九 二	北 東 一 〇	晴 西 一 九	南 西 〇 九	晴 入
西 二 二	晴 二 八	西 二 八	半 晴 二 八	南 東 一 五	南 東 二 四	南 東 三 五	半 晴 五 九	南 一 一	南 一 九	南 〇 四	半 晴 四 九	北 二 八	北 二 九	南 西 一 一	晴 九

隊部力協隊地據根別特回方順旅

後 部 使 所 手 入	船 橋 手 入	砲 戰 教 練 手 入	外 敵 銃 器 手 入	前 部 倉 庫 手 入	待 機	保 安 教 練	艦 内 大 掃 除	砲 戰 教 練	射 擊 見 張 通 船	爆 雷 戰 教 練	兵 番 整 備	古 同 及 銃 止 並 方	空 銃 部 銃 器	古 同	空 銃 部 銃 器 後 業
									防 空 日						

0555

(木)五三二	(水)五三〇	(火)五二九	(月)五二六	(日)五二七	(土)五二六	(金)五二五	(木)五二四
旅		海洋島		旅		旅	
順		順		順		順	
南一五二〇	南一三四九	西一三三九	南一三五八	東一五四八	北一〇二〇	南一七九	西一八九
南一三六九	南一〇九	西一三六九	北一四六	南一五十一	北一六六九	北一七〇	西一七八九
隊部力場隊地據根別特面方順旅							
敵 潜 掃 蕩							
		入旅三〇	入海〇			出九二九	
待機		入港準備	入港準備	一砲戰教練	一砲戰教練	一砲戰教練	一砲戰教練
例 備 考		一爆雷戰教練	一見張教練	一砲戰教練	一對潛見張	一保安部署教練	一内敵石嶺城
		一爆雷戰教練	一見張教練	一砲戰教練	一對潛見張	一保安部署教練	一内敵石嶺城
戒哨直二内敵							

0556

備考	最近運米年月日	平均吃水	航程	運載時數	運載時數	強速以上の節	原速	投錨月日	發着地名	拔錨月日	任務	昭和二十年五月二十六日
	昭和十八年十月十六日	一五〇	五六四	五七—五七	/	/	一一節	五月二十九日	峯旅 嶺	五月二十六日	特別任務	二十九日 四日間

品 耗 消 用 動 行						料 燃 用 動 行				
補給	糸	古綿布	石油(意)	外部磁油(意)	石炭	重油	運轉	運轉	運轉	運轉
水	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	計	一號	二號	計	一號	二號	三號	〃	〃
/	一五三	九九〇	/	一七五	/	九〇	八五	/	/	四八〇〇

0558

糸 屑	乙	古 綿 布 甲	外 部 油		内 部 油		揮 発 油	石 油	清 水	石 油	重 油	日 付
			一 號	二 號	一 號	二 號						
												1
												2
												3
		1										4
												5
												6
1			3	1				2		2	60	8
1			3	1				2		2	80	9
1			3	1			10					10
												11
												12
												13
												14
1			2	2				3		3	50	15
												16
												17
												18
												19
												20
												21
												22
1			2	2				5		5	80	23
												24
												25
												26
												27
												28
												29
												30
5		1	13	7			10	12		12	270	31
												合
												計

0560

27

KAIZUI

敬言備船海瑞

昭和二十年五月一日
昭和二十年五月三日

- 一 人員現狀
- 二 今達報告
- 三 亦戰經過概要
- 四 機内各係報告

0562

四年戰經過概西文

日	一	二	三	四	五	六	日
所在	北西	北西	北西	北西	北西	北西	北西
任	一	一	一	一	一	一	一
務	般	般	般	般	般	般	般
任	特	特	特	特	特	特	特
務	別	別	別	別	別	別	別
任	重	重	重	重	重	重	重
務	要	要	要	要	要	要	要
教	重	重	重	重	重	重	重
育	要	要	要	要	要	要	要
作	訓	訓	訓	訓	訓	訓	訓
業	練	練	練	練	練	練	練
記	事	事	事	事	事	事	事
機	械	械	械	械	械	械	械
小銃分解手入	待	信	戰	待	待	待	待
機	機	機	機	機	機	機	機
機	機	機	機	機	機	機	機

0564

八	九	〇	一	二	三	四	五
旅	順	旅	順	旅	順	旅	順
南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三
南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三	南 一三三
根 據 地 隊 協 力 部 隊							
警 戒 部 隊							
大 一三三	全 一三三	居 一三三	内 一三三	甲 一三三	部 一三三	哨 一三三	甲 一三三
分 一三三	務 一三三	建 一三三	航 一三三	板 一三三	署 一三三	戒 一三三	板 一三三
解 一三三	手 一三三	已 一三三	手 一三三	手 一三三	掃 一三三	警 一三三	具 一三三
手 一三三	入 一三三	掃 一三三	入 一三三	入 一三三	入 一三三	備 一三三	作 一三三

0565

(1) 三	(2) 三	(3) 三	(4) 三	(5) 三	(6) 三	(7) 三	(8) 三
東				西			
西	南	東	北	東	南	西	北
八九〇	六六六	七七〇	七八〇	六七二	六六三	七七五	七四七
二	二	一	一	一	一	二	二
八二八	七三〇	七七三	七二四	七九三	七八四	六五五	八六六
東				西			
上				順			
海				旅			
去官定運	前部居住	塗料調合	行	船内大掃	後部倉庫	甲板清掃	需用品

0566

昭和三十二年五月十四日	任務	海面警戒	原	主機運取時数	八、一、二〇	卷中機運取時数	〇、一、四九	左機機運取時数	〇、一、〇〇	總行程理	六、六	平均吃水	一、二	昭和三十二年四月十五日
投錨月日	五月十四日	着落地名	卷中	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	昭和三十二年四月十五日
行勤用燃料	魚油	石炭	外部硫油(五)	内部硫油(五)	石炭	魚油	外部硫油(五)	内部硫油(五)	石炭	魚油	外部硫油(五)	内部硫油(五)	石炭	魚油
計	一號	二號	計	一號	二號	計	一號	二號	計	一號	二號	計	一號	二號
噸	一	三	噸	一	三	噸	一	三	噸	一	三	噸	一	三

昭和三十二年五月十五日	任務	海面警戒	原	主機機運取時数	七、〇、〇	卷中機運取時数	一、三、〇	左機機運取時数	〇、〇、〇	總行程理	五、八	平均吃水	一、二	昭和三十二年四月十五日
投錨月日	五月十五日	着落地名	卷中	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	九節	昭和三十二年四月十五日
行勤用燃料	魚油	石炭	外部硫油(五)	内部硫油(五)	石炭	魚油	外部硫油(五)	内部硫油(五)	石炭	魚油	外部硫油(五)	内部硫油(五)	石炭	魚油
計	一號	二號	計	一號	二號	計	一號	二號	計	一號	二號	計	一號	二號
噸	一	三	噸	一	三	噸	一	三	噸	一	三	噸	一	三

KAIKO

35

警備艇海光

昭和二十年九月十一日

一 人員現狀
二 今達報告
三 作戦経過概要
四 機用物資報告

0572

(木) 三	(水) 二	(火) 一	(曜) 日	四作隊經過概略			
旅順	東遼三三 北緯三八四三	旅順	所在	天候 風向	温度	視界 (海)	時間 (時)
晴 三三	晴 三三	晴 三五	晴 二八	晴 二八	晴 二八	晴 二八	晴 二八
晴 三三	晴 三三	晴 三五	晴 二八	晴 二八	晴 二八	晴 二八	晴 二八
順	旅			任務	重要	重要	重要
順	旅			任務	重要	重要	重要
待機	旅 出港 入港	待機		任務	重要	重要	重要
部員啟練	見張啟練	整備作業	組体兵器機関	教育訓練	重要	重要	重要
				記事			
						電	電
						書	書
						面	面

0575

(木) 〇	(水) 九	(火) 八	(日) 七	(日) 六	(土) 五	(金) 四
旅 順	旅 順	旅 順	旅 順	旅 順	北 東 三 西 八 六	旅 順
三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三
三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三	三 三 一 三
隊	部	隊	部	隊	部	隊
待	待	待	待	待	待	待
機	機	機	機	機	機	機
整 備 作 業	部 隊 教 練	部 隊 教 練	部 隊 教 練	部 隊 教 練	部 隊 教 練	部 隊 教 練

0576

原稿不鮮明

(本) 旅 順	(水) 旅 順	(火) 旅 順	同 旅 連	同 旅 連	同 旅 順	同 旅 順
一五 二四 三三	一五 二四 三三	一五 二四 三三	一五 二四 三三	一五 二四 三三	一五 二四 三三	一五 二四 三三
隊	隊	隊	隊	隊	隊	隊
待機	待機	待機	待機	待機	待機	待機
準備教練	準備教練	準備教練	準備教練	準備教練	準備教練	準備教練

0578

原稿不鮮明

備考	昭和二十一年五月二日	着旅順	九節	九〇〇	〇一三五	〇一五	七〇	一四〇	昭和二十一年四月十五日
	位 務	着旅順	九節	九〇〇	〇一三五	〇一五	七〇	一四〇	
	拔 錨 月 日	五月二日							
	發着地名								
	投 錨 月 日	五月二日							
	原 速	九節							
	主機運轉時數時分	九〇〇							
航行 程 澤		七〇							
平均吃水 米		一四〇							
最近發來年月日		昭和二十一年四月十五日							
行 動 用 燃 料					行 動 用 燃 料				
重油		運 用	計	計	石 炭		運 用	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
〇・二七〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
外部 破油 (立)		計	計	計	外部 破油 (立)		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
内部 破油 (立)		計	計	計	内部 破油 (立)		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
石 油		計	計	計	石 油		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
吉綿 布		計	計	計	吉綿 布		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
糸 屑		計	計	計	糸 屑		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
清 水		計	計	計	清 水		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
〇・二五〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

備考	昭和二十一年五月五日	着旅順	九節	九〇〇	〇一〇〇	〇一〇	三〇	一四〇	昭和二十一年五月十五日
	位 務	着旅順	九節	九〇〇	〇一〇〇	〇一〇	三〇	一四〇	
	拔 錨 月 日	五月五日							
	發着地名								
	投 錨 月 日	五月五日							
	原 速	九節							
	主機運轉時數時分	九〇〇							
航行 程 澤		三〇							
平均吃水 米		一四〇							
最近發來年月日		昭和二十一年五月十五日							
行 動 用 燃 料					行 動 用 燃 料				
重油		運 用	計	計	石 炭		運 用	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
〇・〇九	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
外部 破油 (立)		計	計	計	外部 破油 (立)		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
内部 破油 (立)		計	計	計	内部 破油 (立)		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
石 油		計	計	計	石 油		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
吉綿 布		計	計	計	吉綿 布		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
糸 屑		計	計	計	糸 屑		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
清 水		計	計	計	清 水		計	計	計
噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸	噸
〇・二五〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

備考	最近出帆年月日	昭和三十二年四月十五日	平均吃水	米	一四〇	航程	七二	原速	九節	主機運轉時分	九〇〇	發電機運轉時分	一一〇〇	投錨月日	五月十三日	發着地名	發着旅順	仕務	哨戒警備	抜錨月日	五月十三日	昭和三十二年五月十三日			
	行勤用消耗品										行勤用燃料														
清水										石炭		重油		外部破油(立)		内部破油(立)		石綿布		系屑		清水		噸	
噸										噸		噸		噸		噸		噸		噸		噸		噸	
〇・二五〇										二		一		八		二		二		三		三		〇・八〇	

備考	最近出帆年月日	昭和三十二年四月十五日	平均吃水	米	一四〇	航程	七二	原速	九節	主機運轉時分	九〇〇	發電機運轉時分	一一〇〇	投錨月日	五月十一日	發着地名	發着旅順	仕務	哨戒警備	抜錨月日	五月十一日	昭和三十二年五月十一日			
	行勤用消耗品										行勤用燃料														
清水										石炭		重油		外部破油(立)		内部破油(立)		石綿布		系屑		清水		噸	
噸										噸		噸		噸		噸		噸		噸		噸		噸	
〇・二五〇										二		一		〇		三		三		三		三		〇・八〇	

備考	最近寄来年月日	昭和二十年四月五日
	平均吃水	一、四〇
航程	二九	
主機運轉時數時分	〇、一四〇	
主機運轉時數時分	三、一四〇	
原速	九節	
投錨月日	五月二十二日	
發着地名	發着 大連 着 旅順	
一拔錨月日	五月二十二日	
任務	哨戒警備	
昭和二十年五月二十二日		
行動用消耗品		行動用燃料
清水	噸	〇、二五〇
糸屑	噸	一
古綿布	噸	一
石油	噸	六
内部磁油(之)	計	三
外部磁油(之)	計	三
石炭	噸	
運載用	噸	
点火用	噸	
重油	噸	〇、〇七〇
運載用	噸	
点火用	噸	

備考	最近寄来年月日	昭和二十年四月十五日
	平均吃水	一、四〇
航程	四九	
主機運轉時數時分	〇、一五五	
主機運轉時數時分	六、一三〇	
原速	九節	
投錨月日	五月二十二日	
發着地名	發着 旅順 大連 着 旅順	
一拔錨月日	五月二十二日	
任務	哨戒警備	
昭和二十年五月二十二日		
行動用消耗品		行動用燃料
清水	噸	〇、二五〇
糸屑	噸	一
古綿布	噸	一
石油	噸	九
内部磁油(之)	計	三
外部磁油(之)	計	三
石炭	噸	
運載用	噸	
点火用	噸	
重油	噸	〇、二二〇
運載用	噸	
点火用	噸	

系層形	原給		油部外		油部内		石油	清水	石炭	重油	品名
	乙	甲	一	二	一	二					
							15	0259	0114		1 待機
											3 日付
											4 日付
											6 日付
											7 日付
											8 日付
							15				9
											10
											12
											14
											16
											17
							15		0.133		19
									0.133		21
									0.113		23
											24
											25
											26
											27
							8				28
											29
											30
											31
							33	5.839	2.613		計

機取機	復水器	圧搾機	主汽機	發電機		主機		機名	待機日付
				一	二	一	二		
									1 待機
									3 日付
									4 日付
									7 日付
									8 日付
									9 日付
									10 日付
									12 日付
									14 日付
									16 日付
									17 日付
									19 日付
									21 日付
									23 日付
									24 日付
									25 日付
									26 日付
									27 日付
									28 日付
									29 日付
									30 日付
									31 日付
									計

五月待機中諸機並燃料及消耗品消費量

5月分諸機械使用時数並燃料及消耗品消費量

機名	運轉時数		燃料消費量		消耗品消費量	
	船機	陸機	石炭噸	重油噸	石炭噸	重油噸
主機	561.0	451.0	107.0	107.0	150.0	150.0
主汽機	561.0	451.0	107.0	107.0	150.0	150.0
發電機	561.0	451.0	107.0	107.0	150.0	150.0
壓縮機	250.0	225.0	6.0	6.0	0.0	0.0
復水器	250.0	225.0	6.0	6.0	0.0	0.0
船取機	250.0	225.0	6.0	6.0	0.0	0.0
行程	422	334	5	5	0	0
行動日数	8	5	24	24	24	24

機用故障致損

情况

原因

處

置

機用改造修理新設

工事内容
命令
通達
着手年月日
竣工年月日
工事施行ニ至ル終結

機用附屬物積込積卸

品名
件名
称呼
数量

記
車

積込

積卸

自昭和二十年五月三十一日
至全
年五月三十一日

成順辦事處（協力部隊本部）

(1) 派根協力部隊ノ作戦行動ニ對スル支援部隊及本部營口本部トノ通信連

派根協力部隊會計經理庶務全般

各營備給ニ對スル兵務需品糧食ノ補給援助

協力部隊ノ作戦教育訓練指導

人員ノ現狀

(1) 幹部官氏名

區分	職名	主	初	官等	氏名	記
協力部隊本部	部長	主任	全	佐	江尻信男	
	副部長	庶長	計	監	石田勝太郎	
			輔	尉	伴岩芳太	

45 (口)

階級別	日	尉	日	員	備	人	計
	四	十	一	二	〇	一	八

0586

原稿不鮮明